

情報公開文書

研究タイトル	健康診断における尿潜血持続陽性例の腎機能についての検討
研究概要及び目的	健康診断で行われている検尿は腎疾患の早期発見・早期治療介入に有用ですが、持続する尿潜血陽性についてどう対応すべきか明確には定まっていません。そこで、本研究では京都工場保健会の健診受診者を対象に、健康診断および二次スクリーニングのデータを集め、健康診断における尿潜血の陽性率、年次推移、尿沈渣所見などを調べ、「持続する尿潜血陽性の腎機能」を調べることを目的とします。なお、研究計画書および研究の方法に関する資料は下記の問い合わせ先より入手閲覧することが可能です。本研究は京都工場保健会倫理委員会および京都大学附属病院 医の倫理委員会の審査を受けています。
研究期間	倫理委員会の承認から3年
フィールド	京都工場保健会
研究の対象	2008年1月～2018年3月に京都工場保健会を受検された方
取り扱うデータ	健康診断のデータおよび診療所における診察データ(一部) 尿潜血、尿蛋白、血清クレアチニンなど
期待される成果	健康診断における持続する血尿の有病率およびその腎機能が判明し、健診結果の解釈がより正確になることが期待されます。
個人情報保護の仕組み	研究参加者のデータは、研究用IDによって管理されます。担当の研究者1名が個人情報と研究用IDとの紐付けを実施しますが、その他の研究者が直接個人情報を扱うことはありません。データは外部に漏出することのないよう、全て電子ロックも含めた3重のセキュリティがかかった京都工場保健会で厳重に管理します。解析は京都大学健康科学センターで実施され、データが他所に持ち出されることはありません。 試料情報の管理については京都工場保健会で預かっています。
研究終了後のデータ取り扱いについて	集められたデータは、論文として発表してから、少なくとも10年以上電子データとして保管します。
研究参加の取りやめについて	いつでも参加取りやめは可能です。参加を取りやめる場合、研究プロトコル記載の窓口までご連絡下さい。ご連絡を受けた場合、それ以降その方のデータを本研究に用いることはありません。
研究機関及び研究責任者、問い合わせ先	研究機関: 京都大学環境安全保健機構 健康科学センター 研究責任者: 松崎 慶一 連絡先: (Tel) 075-753-2435 (E-mail) matsuzaki.keiichi.4v@kyoto-u.ac.jp 相談窓口 京都大学施設部環境安全保健課機構事務掛 連絡先: (Tel) 075-753-2364 (E-mail) kichochosei@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp